会社説明会

2021年5月29日（土）

株式会社コプロ・ホールディングス
東証一部・名証一部（証券コード：7059）

目次

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 2022年3月期業績予想・株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 2022年3月期業績予想・株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

会社概要

会社名	株式会社コプロ・ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 清川 甲介
本社	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
設 立	2006年10月
決算期	3月
上場市場	東証第1部・名証第1部
証券コード	7059
従業員数	2,280人（連結ベース、2021年3月末現在）

代表取締役社長 清川 甲介

1977年10月16日、愛知県生まれ。
名古屋工業専門学校卒業後、地元建設会社にて現場監督を2年経験。
大手建設系人材派遣会社で営業を5年経験し、同社の社長を経て、2006年に当社を立ち上げる。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

グループ概要

株式会社コプロ・ホールディングス

copro

持株会社として、各事業への資源配分や企業間のシナジー構築といったグループ全体の戦略策定をはじめ、ファイナンス、総務・経理等の支援業務など、グループ全体の経営管理

100%

株式会社コプロ・エンジニアード

copro Engineerd

日本国内における建設技術者派遣事業及び人材紹介事業

100%

株式会社アトモス

ATMOS
a trust in human's unlimited possibilities

日本国内における機械設計エンジニア派遣及び設計請負

100%

COPRO GLOBALS PTE. LTD.

copro GLOBALS

ASEAN(東南アジア)における人材育成及び人材派遣事業・人材紹介事業の実現に向け、現地での情報収集及び事業戦略機能の構築（2020年4月1日設立）

COPRO VIETNAM CO., LTD.

copro VIETNAM

ベトナム社会主義共和国における人材育成及び人材派遣事業・人材紹介事業（2021年4月1日設立）

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

会社沿革

2006 当社創業
・株式会社トラスティクルー（名古屋市中区）

2008 社名変更
・株式会社コプロ・エンジニアード

2015 ホールディングス体制へ移行
・株式会社コプロ・エンジニアード(現 連結子会社)を会社分割により設立（人材派遣事業移管）

2016 本社移転
・名古屋市中村区

2019 3月 株式上場
・東証マザーズ
・名証セントレックス

2020 4月 海外子会社設立
・COPRO GLOBALS PTE. LTD.をシンガポールに設立

2020 9月 市場第1部へ変更
・東証/名証第1部

2021 4月 株式会社アトモス全株式取得、子会社化
海外事業子会社設立
・COPRO VIETNAM CO., LTD.をベトナムに設立

支店開設状況

- **2006** 名古屋支店
- **2007** 横浜支店
- **2008** 東京支店
- **2009** 札幌支店
- **2011** 大阪支店
- **2012** 福岡支店
- **2013** 仙台支店
- **2014** 広島支店
- **2017** 大宮支店
- **2018** 金沢支店
- **2019** 東京・名古屋・大阪にプラント支店を開設 高松支店
- **2020** 千葉支店 静岡支店 北九州プラント支店
- **2020** 新潟支店

2021年3月末時点
１８支店

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

創業の思い

「人材派遣業への違和感」が当社の出発点

派遣業界は
なぜ定着率が
低いのか？

派遣社員は
「商品」
なのか？

人財派遣ビジネスは
「人づくり」だ！

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

コプロのマインド

世界を
ひとりから
変えていく

あらゆる現場の中心に立ち、プロジェクトを推し進める、
意志と技術と知識を備えた人財を創出するプラットフォーム。

建設現場へのエンジニア派遣がコプロの業務。
ただそのエンジニアは、普通の人ではない。
志をもって、熱く、効率的に、安全に、事を成し遂げていく人。
単なるHELPではなく、施工の品質を高められる人。
十分なバックアップや教育、環境づくりを受け、全力を尽くすことで成長し続ける人。
コプロは、そんな人を育て、生み出していくプラットフォームになる。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 2022年3月期業績予想・株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

ビジネスモデル①

エンジニア派遣事業領域に特化した技術者派遣事業を運営

- 株式会社コプロ・エンジニアード：建設会社・プラントエンジニアリング会社へ施工管理技術者を中心とした、技術者派遣事業・人材紹介事業
- 株式会社アトモス：大手製造業を中心とした開発・設計部門への機械設計技術者派遣事業

派遣の仕組み

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

ビジネスモデル②

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

営業体制

日本全国をカバーする18支店の営業網

コアとなる建築分野を中心に幅広い工事領域の派遣案件を確保

建築	高層ビルやマンション、商業施設、工場等における新築・改修工事に伴う施工管理・設計補助業務
土木	道路工事、護岸工事、造成工事、トンネル工事、橋梁工事等に伴う施工管理・設計補助業務
設備	高層ビルやマンション、商業施設、工場等における新築・改修工事に伴う設備工事(空調・衛生・電気)の施工管理・設計補助業務
ＣＡＤ	建築、土木、設備、プラントにおけるＣＡＤオペレーター(コンピューターによる設計図の作図)業務
プラント	各種プラント新築・改修工事に伴う施工管理・設計補助業務

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

採用体制

年間1,000名規模の採用活動を行う体制を構築

- 主に自社求人サイト「現キャリ」や有料媒体を用いて、応募者を獲得
- 全国支店に配置したキャリア採用担当者が面接を行い、優秀な人財を確保
- 建設業界が抱える深刻な人材不足に対応するため、経験者に加え、業界未経験者も積極的に採用

2021年3月期 採用内訳

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

教育・サポート体制

【教育体制】

- 自社研修施設**「監督のタネ」**を運営
  - ・未経験の方から経験者、ブランクのある方まで、レベルに合わせて専門講師による研修カリキュラムを提供
  - ・少人数制にこだわった研修により、受講生の理解度をアップ
- 2020年4月に東京、名古屋、大阪に次ぐ4拠点目を千葉に新設し、技術社員数の増加に対応
- withコロナ/afterコロナに対応したデジタル研修の推進

【サポート体制】

- 営業社員が派遣先へのマッチングから派遣後のアフターフォローまでを一貫して担当。
  定期的に訪問・連絡を行い、技術社員の勤務状況に関する相談やキャリアアップの支援を実施。

●未経験者向けプログラムの一例

- ✓ ビジネス基本スキル
- ✓ 建設業界に関する知識
- ✓ 主要顧客に関する知識
- ✓ 施工管理に関する知識
- ✓ 施工管理基本スキル
- ✓ 安全管理に関する知識

●経験者向けプログラムの一例

- ✓ AutoCAD研修
- ✓ Revit研修
- ✓ CADWe'llTfas研修

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

デジタル化推進

全技術社員へスマートフォンを貸与

コミュニケーション強化

- 通話やチャット機能により、アフターフォローを強化
- 技術社員とのコミュニケーション頻度を向上
- 技術社員の悩み・不安を解消し、満足度・帰属意識を高める

アプリケーション開発

- 出勤・退勤時はスマホからワンクリックで正確な勤怠管理
- 災害時の緊急連絡
- 福利厚生プログラム「コプロ・マイレージ倶楽部」を運営。Amazonギフト券と交換できるマイルを毎月付与。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 2022年3月期業績予想・株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

成長を支える事業環境

建設投資額は2011年を境に増加に転じ、東京オリンピック需要後もリニア開通や大阪万博等の大型プロジェクトのほか、再開発やインフラ整備、国土強靭化需要が見込まれる。

建設就業者数は1997年をピークに減少傾向に入り、近年は横ばいで推移。

※建設投資額：国土交通省「建設投資見通し」(2020年10月12日)

※建設業就業者数：総務省「労働力調査」

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

成長を支える事業環境

建設業界は全産業と比較して高齢化が進んでおり、若年層就業者も少ない。
35.3%の就業者が10年後には引退を迫られる一方で、将来を担う若年層就業者は11.6%と不足。

▪ 建設業就業者の年齢別構成比

※一般社団法人日本建設業連合会「建設業ハンドブック2020」

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

長期成長イメージ

- ✓ **Step 4** M&A戦略・新規事業の検討
- ✓ **Step 3** グローバル事業の推進
- ✓ **Step 2** プラント技術者派遣の拡大
- ✓ **Step 1** 建設技術者派遣マーケットの更なる深耕

2030年3月期
業績目標

売上高
1000億円

営業利益
100億円

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step1：建設マーケットの更なる深耕

営業改革	既存の派遣先企業へ深耕営業・関係性の強化

- 新規開拓営業から既存取引先への深耕営業により、効率的に配属人数増加を図る

採用強化	22/3期は年間1,200人(前期比+335人)の採用を計画

- 22/3期は採用費を増額経験者をメインターゲットに採用を強化

- 自社求人サイト**「現キャリ」**の全面リニューアルを実施(2021年4月1日)

【現キャリ経由の応募者数】
・2021年3月期(実績)：1,079人
・2022年3月期(計画)：1,800人
(前期比＋66.8%)

「現キャリ」URL<https://www.g-career.net/>

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step1：建設マーケットの更なる深耕

基幹システム刷新	2021年4月より新基幹システム稼働開始

- 支店事務作業の生産性向上を推進するほか、新基幹システムをマッチングに活用。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step2：プラント技術者派遣の拡大

建設に次ぐ第２の領域としてプラントのマーケット獲得に注力

・建設分野で経験を積んだ技術社員をプラントへ水平展開
・新卒入社の技術社員を始め未経験者の派遣も拡大

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step3：グローバル事業

ベトナム進出	2021年4月1日、COPRO VIETNAM CO., LTD.設立

- 現地の教育機関と提携し、日本で働きたい海外高度人材を募集。
- グループ会社のコプロ・エンジニアードへ人材を仲介し、人手が不足する日本国内の建設ゼネコン・プラントエンジニアリング企業へ派遣・紹介を予定。
- 将来的にはベトナムに進出している日系ゼネコンへのUターン派遣も検討。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step4： M&A戦略・新規事業の検討

- 企業成長の原動力として、Ｍ＆Ａ戦略の積極的活用を検討
- エンジニア派遣会社のほか、既存事業とのシナジー効果が期待できる企業へのＭ＆Ａも検討
- 社内新規事業の立ち上げにも意欲的に取り組む

同一労働同一賃金
（2020年４月１日施行）

派遣社員の賃金アップに伴い、売上原価の上昇分を派遣料に転嫁する値上げ要請が必要となる

働き方改革関連法案
（2024年４月１日施行(予定)）

他業界に遅れて適用予定の時間外労働上限規制に伴い、時間外労働の適正な管理が求められる

中小零細の競合派遣会社においては大きな負担
今後、業界再編が進む可能性

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step4： M&A戦略・新規事業の検討

株式会社アトモス	2021年4月30日に株式を取得、完全子会社化

- 「世界に通じる心と技術」をコンセプトに、
  機械設計技術者派遣業等を運営するアトモスをグループイン。

会社概要

名称	株式会社アトモス
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目24番20号
事業内容	機械設計技術者派遣等
資本金	35百万円
設立年月日	2006年6月
決算期	2月
従業員数	119人 (内、エンジニア 115人)

事業詳細

日本国内の大手製造業を中心に、開発・設計エンジニアを派遣

主な取引先

- ✓ 株式会社ジャムコ
- ✓ 株式会社大隈技研
- ✓ ヤンマーアグリ株式会社
- ✓ ヤンマーエネルギーシステム株式会社
- ✓ ダイキン工業株式会社
- ✓ 株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング
- ✓ パナソニック株式会社
- ✓ オムロン株式会社
- ✓ ホシザキ株式会社
- ✓ アイシン精機株式会社
- ✓ 株式会社マキタ
- ✓ 東芝ライフスタイル株式会社

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

Step4： M&A戦略・新規事業の検討

アトモス子会社化によるシナジー効果

エンジニア派遣事業領域における事業の多角化により、グループ全体の収益の安定性、成長性を向上。
コプロ・グループの経営資源の活用により、機械設計技術者派遣事業の更なる成長加速を目指す。

copro

- **エンジニア派遣事業の追求**
  - ✓ 建設、プラントに機械設計を加え、付加価値の高いエンジニア派遣事業の更なる拡大
- **人財の共有**
  - ✓ 建設・プラントエンジニアに対するキャリアプランの選択肢拡大
- **教育・研修ノウハウの共有**
  - ✓ 人財育成の更なる拡充

ATMOS
a trust in human's unlimited possibilities

- **経営資源の活用**
  - ✓ 自社求人サイト「現キャリ」を始めとした年間1,000名以上を採用する採用力の共有
  - ✓ 全国18支店の営業網の共有による販売チャネル拡大
- **ベトナム現地法人の活用**
  - ✓ COPRO VIETNAM CO., LTD.を通した、海外高度人材の受入れ

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 2022年3月期業績予想・株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

連結業績予想

技術社員数増加による増収、チャージアップ交渉による売上原価率の低下により、増収増益路線への回帰を見込む。
尚、第1四半期及び上期については、アトモス子会社化に伴うＭ＆Ａ関連費用により減益を予想。

※2021年4月30日に株式を取得した株式会社アトモスは第1四半期より連結子会社となる見込み。
業績予想に与える影響については現在精査中のため、確定次第公表を予定。

（単位：百万円）

	2021/3期		2022/3期（予想）					
	上期	通期	上期	前期比		通期	前期比	
				（金額）	（率）		（金額）	（率）
売上高	7,271	14,836	7,446	+174	+2.4%	16,343	+1,506	+10.2%
売上原価	5,255	10,539	5,220	△35	△0.7%	11,327	+787	+7.5%
売上原価率	72.3%	71.0%	70.1%	–	△2.2pt	69.3%	–	△1.7pt
売上総利益	2,015	4,297	2,226	+210	+10.4%	5,016	+718	+16.7%
売上総利益率	27.7%	29.0%	29.9%	–	+2.2pt	30.7%	–	+1.7pt
販売費及び一般管理費	1,483	2,859	1,739	+255	+17.2%	3,402	+542	+19.0%
販売費及び一般管理費率	20.4%	19.3%	23.4%	–	+3.0pt	20.8%	–	+1.5pt
営業利益	531	1,437	487	△44	△8.4%	1,614	+176	+12.3%
営業利益率	7.3%	9.7%	6.5%	–	△0.8pt	9.9%	–	+0.2pt
経常利益	534	1,439	486	△47	△8.9%	1,614	+174	+12.1%
経常利益率	7.3%	9.7%	6.5%	–	△0.8pt	9.9%	–	+0.2pt
親会社株主に帰属する当期純利益	404	1,009	315	△89	△22.2%	1,048	+38	+3.8%
当期純利益率	5.6%	6.8%	4.2%	–	△1.4pt	6.4%	–	△0.4pt

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

配当方針

将来的な事業拡大に資する投資とのバランスに留意しつつ 、
連結配当性向30%以上を目途に、安定した配当を継続。

配当金
22/3期(予想)

1株当たり(年間) **40.0円**
(前期比+2.5円)

	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期(予想)
配当合計	15	21	30	37.5	40
普通配当(期末)	15	20	20	25	30
記念配当(期末)	0	1	0	2.5	0
普通配当(中間)	0	0	10	10	10

※記念配当は、2019/3期が上場記念配当、2021/3期が東証・名証1部市場変更記念配当となります。
※1株当たり配当金は2021年4月1日付で実施した1対2の株式分割に伴う影響を加味して遡及修正をしております。

配当性向
22/3期(予想)

36.5%
(前期比+1.4pt)

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

株価推移

（2021年5月26日終値）

株価	1,289円
単元株	100株
購入金額	128,900円
予想配当利回り	3.1%
時価総額	128億円
予想PER	11.8倍

期間：2019年3月19日－2021年5月26日

※予想配当利回り及び予想PERは、 2022年3月期予想の1株当たり配当金(40.0円)、1株当たり当期純利益(109.70円)を使用しております。
※過去の株価推移は、2021年4月1日付で実施した1対2の株式分割に伴う影響を加味して遡及修正をしております。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

東証市場再編に向けた意思表明

2022年4月に予定されている東証の市場再編にあたり、プライム市場を選択予定

あらゆるコーポレート・アクションを選択肢として検討、上場維持基準クリアを目指す

企業価値の向上

✓ M&Aを始めとした成長投資により、企業規模・事業領域の拡大及び収益性の向上を図り、業績を伸長させることで企業価値を高める。

株主還元

✓ 成長のための戦略的投資と株主還元とのバランスを考慮しつつ、連結配当性向30%以上を目途に安定した配当を継続し、株主利益の最大化を図る。

プライム市場上場維持基準		当社適合状況	
株主数	800人以上	2,398人（2021年3月31日時点）	○
流通株式数	20,000単位以上	39,737単位（2021年3月31日時点※）	○
流通株式時価総額	100億円以上	51.6億円（2021年5月21日終値ベース）	×
売買代金	１日平均売買代金0.2億円以上	1.1億円（2020年１月6日～12月30日日次平均）	○
流通株式比率	35%以上	39.7%（2021年3月31日時点）	○

※2021年4月1日付で実施した1対2の株式分割に伴い、2021年3月31日時点の流通株式数に2倍を乗じた株式数を記載しております。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. コプロ・ホールディングスについて

2. ビジネスモデル

3. 成長戦略

4. 株主還元

5. 本日お伝えしたい５つのポイント

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

本日お伝えしたい５つのポイント

①ビジネスモデル	1. 派遣人数に比例して安定的な売上拡大が見込める「ストック型ビジネス」 2. “技術社員ファースト”を重視した派遣後のアフターフォロー体制により、コプロの技術社員は定着率が高い ＝ 技術社員・派遣先の満足度が高い
②事業環境	1. 建設業界は構造的な人手不足問題を抱え、就業者の高齢化が進んでいる 2. 工場等のライン作業を行う製造派遣と違い、専門性が求められる施工管理者はコロナ禍を始めとした景気の影響を受けづらく、人材への需要が高い
③成長性	1. 2022年3月期は16期連続の増収、増収増益路線への回帰を見込む 2. 2030年3月期の長期目標として「売上高1000億円・営業利益100億円」を 目指し、M&Aを含め、あらゆるコーポレートアクションを積極的に検討 3. 株式会社アトモスのグループインを皮切りに、更なる成長の加速化
④割安性	1. PER11.8倍、同業他社平均PER21.4倍を下回る水準で推移※1
⑤安定性	1. 連結配当性向30%以上を目途に安定的な配当を実施 2. 配当利回り3.1%、1株当たり配当金(22/3期予想)は40.0円※2

※1. 当社PERは2021年5月26日終値1,289円、1株当たり当期純利益109.70円(22/3期予想)で計算。
同業他社平均PERは、2021年5月26日時点の終値と直近年度の通期業績予想における1株当たり当期純利益で計算した各社予想PERの平均値。

※2. 配当利回りは2021年5月26日終値1,289円、1株当たり配当金(22/3期予想)40.0円で計算。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

ご清聴いただきありがとうございました

【補足資料】

2021年3月期決算説明資料

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. 決算ハイライト

2. ＫＰＩ分析

3. 売上高分析

4. 2022年3月期業績予想

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

連結業績

技術社員数の増加により15期連続の増収を達成。
段階利益は「同一労働同一賃金」制度による売上原価率の上昇を主要因に減少。

（単位：百万円）

	2020/3期	2021/3期	前期比増減	
			(金額)	(率)
売上高	13,122	14,836	+1,713	+13.1%
売上原価	8,746	10,539	+1,792	+20.5%
売上原価率	66.7%	71.0%	–	+4.3pt
売上総利益	4,376	4,297	△78	△1.8%
売上総利益率	33.3%	29.0%	–	△4.3pt
販売費及び一般管理費	2,783	2,859	+76	+2.7%
販売費及び一般管理費率	21.2%	19.3%	–	△1.9pt
営業利益	1,592	1,437	△155	△9.7%
営業利益率	12.1%	9.7%	–	△2.4pt
経常利益	1,585	1,439	△145	△9.2%
経常利益率	12.1%	9.7%	–	△2.4pt
親会社株主に帰属する当期純利益	1,084	1,009	△74	△6.9%
当期純利益率	8.3%	6.8%	–	△1.5pt

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

連結営業利益

連結営業利益

1,437百万円

前期差△155百万円、前期比△9.7%

（単位：百万円）

主な増減要因

▪ 売上高

✓ 支店開設の寄与等により、技術社員数が増加し、前期比+13.1%増収

▪ 売上原価

✓ 2020年4月施行開始の同一労働同一賃金制度を受け、技術社員の給与ベースを引き上げ

✓ 新卒技術社員の採用増による研修費増

✓ 新型コロナウイルス禍における採用継続による待機労務費

✓ 新型コロナウイルスに感染疑いのある技術社員の自宅待機に伴う特別休暇取得

▪ 販管費

✓ 成長投資に伴う一過性コスト(123百万円)を計上

営業コンサル費用
基幹システム再構築関連費用
グローバル事業調査費用
新型コロナウイルス感染症対策費用
東証・名証1部市場変更費用

✓ 新型コロナウイルス禍において、オンライン会議等の推進を図り、営業活動費を抑制

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

四半期業績

売上原価率の改善を最優先課題と位置づけ、2021年2月よりチャージアップ交渉強化に着手。
2022年3月期第1四半期からの段階的な改善に向け交渉を推進。

（単位：百万円）

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	実績	前期	前期比	実績	前期	前期比	実績	前期	前期比	実績	前期	前期比
売上高	3,606	3,023	+19.3%	3,664	3,149	+16.4%	3,796	3,376	+12.5%	3,768	3,573	+5.4%
売上原価	2,645	2,019	+31.0%	2,610	2,106	+23.9%	2,659	2,238	+18.8%	2,623	2,382	+10.1%
売上原価率	73.3%	66.8%	+6.5pt	71.2%	66.9%	+4.3pt	70.0%	66.3%	+3.7pt	69.6%	66.7%	+2.9pt
売上総利益	961	1,004	△4.3%	1,054	1,042	+1.1%	1,137	1,138	△0.1%	1,144	1,191	△3.9%
売上総利益率	26.7%	33.2%	△6.5pt	28.8%	33.1%	△4.3pt	30.0%	33.7%	△3.7pt	30.4%	33.3%	△2.9pt
販売費及び一般管理費	762	705	+8.1%	720	670	+7.5%	711	673	+5.5%	664	733	△9.3%
販売費及び一般管理費率	21.1%	23.3%	△2.2pt	19.7%	21.3%	△1.6pt	18.7%	20.0%	△1.3pt	17.6%	20.5%	△2.9pt
営業利益	198	298	△33.6%	333	371	△10.3%	426	464	△8.2%	479	458	+4.7%
営業利益率	5.5%	9.9%	△4.4pt	9.1%	11.8%	△2.7pt	11.2%	13.8%	△2.6pt	12.7%	12.8%	△0.1pt

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. 決算ハイライト

2. ＫＰＩ分析

3. 売上高分析

4. 2022年3月期業績予想

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

定着率・稼働率

派遣需要は依然として高水準で推移した一方、
コロナ禍において弱経験者から経験者へ需要が動いたことにより、入社1～2年程度の技術者の期間満了退職が増加。
稼働率は有休取得等の技術社員を除くと実質100%で推移。

21/3期　定着率

70.9%

前期比△3.9pt

※定着率＝期末の技術社員数÷(1年前の技術社員数＋1年間の採用人数)×100

21/3期4Q末 稼働率

95.8%

前期比△2.3pt

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

採用人数

採用人数は計画線で着地したほか、採用費を抑制したことにより、1人当たり採用費が大きく減少。
経験者と業界未経験者(新卒89人＋中途343人)はそれぞれ50%を占める。

21/3期　採用人数
865人
前期比△198人

（単位：人）

1人当たり採用費
193千円

1人当たり採用費
156千円

経験職種内訳

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

技術社員数

技術社員数は新型コロナウイルス禍においても15期連続で増加。

21/3期末 技術社員数

2,020人

前期末比＋36人

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

経験年数別一人当たり契約単価(月額)

採用人数の抑制に伴い、1年目の技術社員の構成比が低下したことにより、
全社平均の契約単価は前期に比べて増加。

※本開示資料より契約単価を当社における勤続年数別から当社入社前を含む経験年数別に変更を行っております。

前期比較

	20/3期		21/3期
全社平均	54.2万円	➡	54.6万円

四半期推移

	1Q		4Q
全社平均	54.4万円	➡	54.6万円

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. 決算ハイライト

2. ＫＰＩ分析

3. 売上高分析

4. 2022年3月期業績予想

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

四半期売上高

技術社員数の純増に比例して、売上高は累積的に増加。

四半期売上高

1Q 3,606百万円 ➡ 4Q 3,768百万円

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

業種別売上高

全業種で売上高が伸長。
土木は地方での受注が牽引したほか、プラントは顧客の開拓が進み取引が拡大。

（単位：百万円）

建　築
4,496百万円
前期比+7.4%

土　木
2,745百万円
前期比+20.0%

設　備
3,698百万円
前期比+13.3%

プラント
2,202百万円
前期比+16.9%

ＣＡＤ
1,208百万円
前期比+6.4%

その他
485百万円
前期比+33.2%

業種別構成比

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

取引先別・エリア別売上高

2019年10月に開設した高松支店のほか、2020年に開設した静岡支店、新潟支店、北九州プラント支店が寄与し、地方を中心に売上高が伸長。

スーパーゼネコン売上高

2,903百万円

前期比+2.4%

三大都市圏 売上高

10,272百万円

前期比+9.6%

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

1. 決算ハイライト

2. ＫＰＩ分析

3. 売上高分析

4. 2022年3月期業績予想

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

連結業績予想

技術社員数増加による増収、チャージアップ交渉による売上原価率の低下により、増収増益路線への回帰を見込む。
尚、第1四半期及び上期については、アトモス子会社化に伴うＭ＆Ａ関連費用により減益を予想。

※2021年4月30日に株式を取得した株式会社アトモスは第1四半期より連結子会社となる見込み。
業績予想に与える影響については現在精査中のため、確定次第公表を予定。

（単位：百万円）

	2021/3期		2022/3期（予想）					
	上期	通期	上期	前期比		通期	前期比	
				（金額）	（率）		（金額）	（率）
売上高	7,271	14,836	7,446	+174	+2.4%	16,343	+1,506	+10.2%
売上原価	5,255	10,539	5,220	△35	△0.7%	11,327	+787	+7.5%
売上原価率	72.3%	71.0%	70.1%	–	△2.2pt	69.3%	–	△1.7pt
売上総利益	2,015	4,297	2,226	+210	+10.4%	5,016	+718	+16.7%
売上総利益率	27.7%	29.0%	29.9%	–	+2.2pt	30.7%	–	+1.7pt
販売費及び一般管理費	1,483	2,859	1,739	+255	+17.2%	3,402	+542	+19.0%
販売費及び一般管理費率	20.4%	19.3%	23.4%	–	+3.0pt	20.8%	–	+1.5pt
営業利益	531	1,437	487	△44	△8.4%	1,614	+176	+12.3%
営業利益率	7.3%	9.7%	6.5%	–	△0.8pt	9.9%	–	+0.2pt
経常利益	534	1,439	486	△47	△8.9%	1,614	+174	+12.1%
経常利益率	7.3%	9.7%	6.5%	–	△0.8pt	9.9%	–	+0.2pt
親会社株主に帰属する当期純利益	404	1,009	315	△89	△22.2%	1,048	+38	+3.8%
当期純利益率	5.6%	6.8%	4.2%	–	△1.4pt	6.4%	–	△0.4pt

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

主要KPI

売上原価率	69.3%（前期比△1.7pt）

- チャージアップ交渉を引き続き実施し、段階的な売上原価率の改善を見込む。

技術社員数	2,440人（前期末比+420人）

- 採用数増加に加え、新基幹システムを活用したマッチング提案等により定着率を向上。
- 技術社員のアフターフォローを行うトラスト担当を廃止し、営業社員がワンストップで営業とアフターフォローを行う体制へ変更。

採用人数	1,200人（前期比+335人）

- 採用費を増額。経験者をメインターゲットに採用を強化。
- 自社求人サイト「現キャリ」の全面リニューアル実施（2021年4月）。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資の参考に資するため、株式会社コプロ・ホールディングス（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、公表日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.

【本資料に関するお問い合わせ・ご質問、お待ちしております】

株式会社コプロ・ホールディングス
IR戦略推進室
＜フリーダイヤル＞　0120-253-066
※WEBでのお問い合わせは下記当社HPの
質問フォームにてお願いいたします
https://www.copro-h.co.jp/contact/

スマートフォンからも
お問い合わせいただけます

©2021 COPRO-HOLDINGS. Co., Ltd. All rights reserved.